



CA ERwin Data Modeler r7.2

完全比較機能で不要なオブジェクトの比較を排除する方法

本ドキュメントでは、CA ERwin Data Modeler r7.2 の完全比較機能で、「不要なオブジェクトの比較を排除する方法」について説明します。

1. はじめに

完全比較機能で、モデルと大規模なデータベースを比較する時に、不要なオブジェクトの比較をしたくない場合（モデル内に含まれるオブジェクトのみ比較対象としたい場合）、完全比較ウィザードでどのオプションを選択すれば良いかについて説明します。

2. 解決方法

2.1. [ツール]メニューから、[完全比較]をポイントし、[比較]を選択します。

2.2. 完全比較ウィザードで、[左側のモデル]タブで比較するモデルを指定します。

- 2.3. 完全比較ウィザードの [右側のモデル] タブで、[ロード元] に「データベース/スクリプト」を選択し、[高速ロード] チェックボックスをオンにします。



- 2.4. [ロード] を選択し、データベース内のテーブル情報をリバース エンジニアリングします。任意のリバース エンジニアリング項目を選択してリバース エンジニアリングを行い、データベース内のテーブル構造をモデルとして読み込みます。



2.5. [タイプの選択]タブで、比較対象のオブジェクト タイプおよびオブジェクト プロパティを任意で選択します。



2.6. [左側のオブジェクトの選択]タブで、データベースと比較する特定のサブジェクト エリアを選択します。



この例では、[会計]サブジェクト エリアが、データベースと比較する対象となります。

- 2.7. [詳細オプション] タブで、[右側モデルのみに存在するオブジェクトを除外] チェックボックスをオンにします。



- 2.8. [比較] をクリックし、完全比較を実行します。
- 2.9. 以上の設定を行うと、データベースのみに存在するオブジェクトは比較されないため、不要なオブジェクトは比較対象外になります。

完全比較で不要なオブジェクトの比較を排除する方法

作成 : 日揮情報システム株式会社
住所 : 〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-6-3 (MMパークビル)
TEL : 045-345-7027
E-Mail : erwin@jsys-products.com

CA ERwin Data Modeler は米国 CA, Inc.の登録商標です。他の商標は各社の商標あるいは登録商標です。